

NTTファイナンス株式会社に対するシンジケーション方式での 「グリーンローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦）は、NTTファイナンス株式会社（代表取締役社長：伊藤 正三）との間で、シンジケーション方式によるグリーンローン（以下「本ローン」）のアレンジャーに就任し、本日実行しました。

本ローンは、新規または既存の5G関連投資、FTTH関連投資、IOWN構想の実現に向けた研究開発投資、再生可能エネルギープロジェクト（風力・太陽光）などNTTグループグリーンファイナンスフレームワーク（以下「本フレームワーク」）に則った事業資金を資金用途とし、48社の金融機関が本フレームワークに賛同、本ローンに参加しています。

グリーンローンとは、「グリーンローン原則」（※1）に準拠し、環境課題の解決・緩和に資する事業の資金を調達するために実行されるローンです。NTTグループは、「グリーンローン原則」及び環境省の「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に基づき2022年6月に本フレームワークを策定しました。

なお、本フレームワークの「グリーンローン原則」及び「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への適合性評価については、第三者機関であるサステナリティクスからセカンドパーティ・オピニオンを取得しています。本ローンは、同オピニオンを踏まえたグリーンローン調達です。

NTTグループは、環境負荷ゼロの達成・Well-being社会の実現に向けて環境エネルギービジョン「NTT Green Innovation toward 2040」を策定し、Scope1,2排出量について2030年度に2013年度対比80%削減、2040年度カーボンニュートラル達成を目標に掲げており、低炭素化社会実現への貢献を目指しています。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、脱炭素化に向けたお客さまの事業の強化・転換をサポートするため、ファイナンスや助言、ソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

<本契約の概要>

借 入 人: NTT ファイナンス株式会社
ア レ ン ジ ャ ー : 株式会社みずほ銀行、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社三井住友銀行
組 成 金 額 : 1,298 億円
資 金 使 途 : 本フレームワークに則った事業資金
貸 付 人 : 48 社の金融機関
契 約 締 結 日 : 2023 年 3 月 24 日
実 行 日 : 2023 年 3 月 29 日

(※1) グリーンローン原則:

Loan Market Association とアジア太平洋地域業界団体 Asia Pacific Loan Market Association が 2018 年 3 月に策定した環境分野に用途を限定する融資の国際ガイドライン。
2018 年 12 月には The Loan Syndications and Trading Association も参画。

以 上